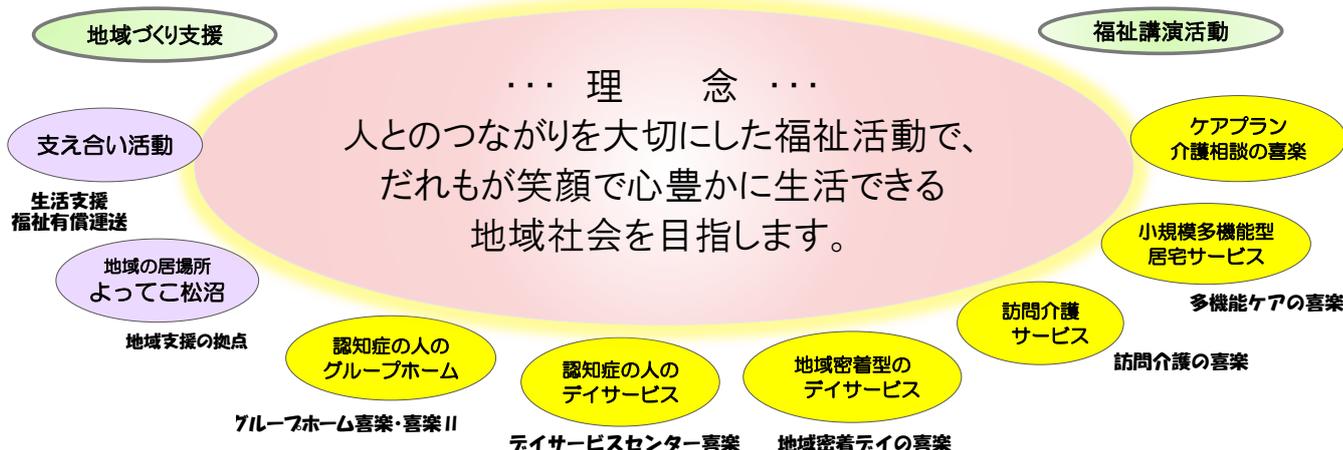


令和2年度 事業報告書
(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

NPO法人お互いさまネットワーク



法人指針

1. 地域の人から頼られる介護福祉活動を提供するために成長する。
2. 地域の人との交流を深め、当法人の専門性や資源を地域に提供する。
3. 地域の課題やニーズを発見し、地域住民・関係者と連携しながら不足する福祉活動を展開する。

〒374-0057 群馬県館林市北成島町1829-5 代表電話 0276-70-1326 代表FAX 0276-70-1327
<http://otagaisamaegao.net/> お互いさまネットワークホームページ

令和2年度 活動の概要

令和2年度は、平成12年（2000年）9月1日のグループホーム喜楽運営開始以来20年の節目となり、活動開始20年のイベントを企画しておりました。しかし、新型コロナウイルス禍は終息せず、予定したようには運びませんでした。実施も危ぶまれましたが、参加人数をしばらく「20年の歩みとこれから」のスライド発表と記念講演を9月13日（日）午後 開催することが出来ましたことは喜びとするところです。（別添資料参照）

当日は、館林市長須藤和臣様はじめ70人の方々にご出席いただきました。スライド投影の後NHK解説委員の飯野奈津子さんの講演が行われ「お互いが支え合い、地域で自分らしく輝ける社会の構築をめざす取り組み」が紹介されました。記念のエコバッグを700枚作成し感謝の気持ちを近隣にもお配りすることができました。

本年は長期目標から策定したビジョンの4年目に当たり、新しい事業の開始が策定されていましたが、本年度の3月から「地域密着デイの喜楽」の運営を開始できましたことも喜びとするところです。新事業を軌道にのせるには、まだまだ試練は続きますが、ひとまず一歩前進しました。

新型コロナウイルス感染拡大により、さまざまな制約がなされる中「カフェだんだん」は無期限の活動休止です。「よってこ松沼」もスタッフ・利用者の安全を考慮し活動で来ていません。「新しい日常」の中での、人と人とのつながりのありかたを再構築していきます。

1 事業実施の成果

部署	目標	成果	摘要
会 員	正会員 25名	正会員 24名	1名 引退 落合明祐さん
	協力会員 28名	協力会員 27名	
	利用会員 150名	利用会員 157名	